

経営比較分析表（令和3年度決算）

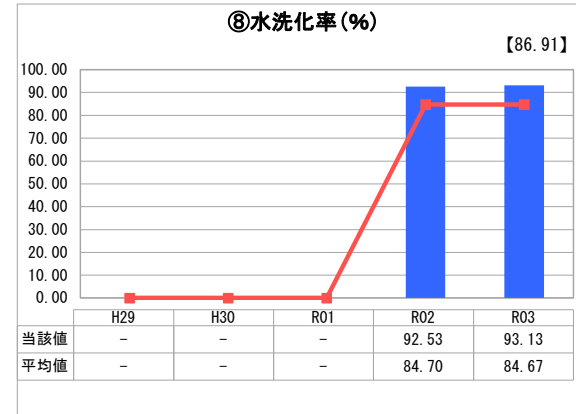
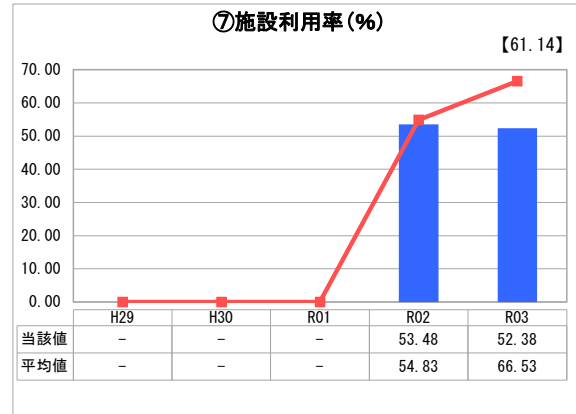
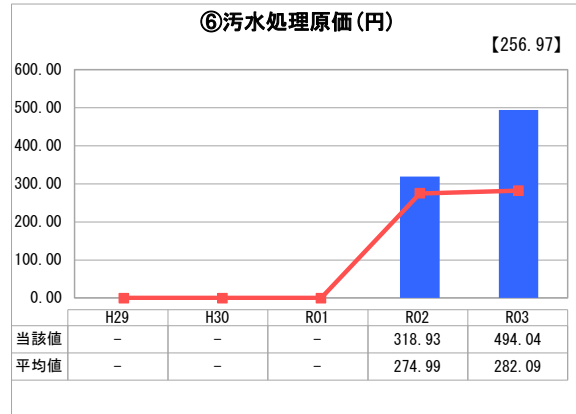
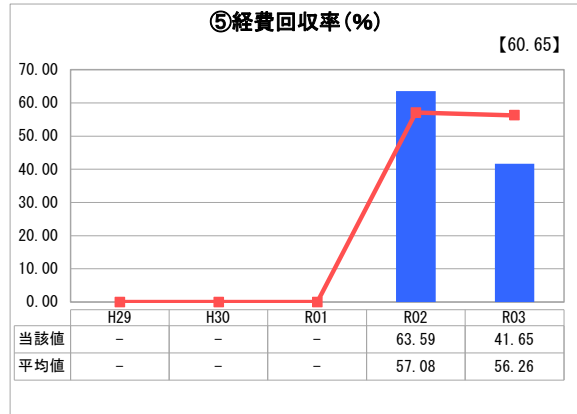
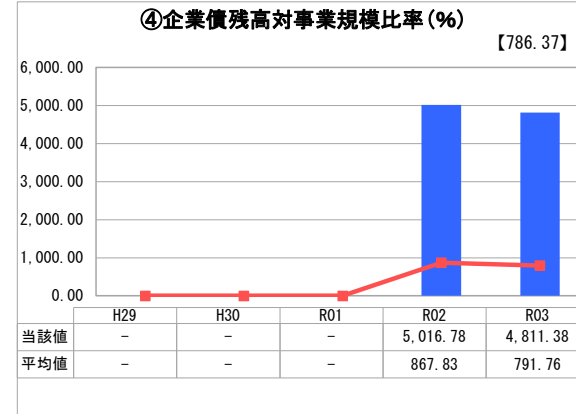
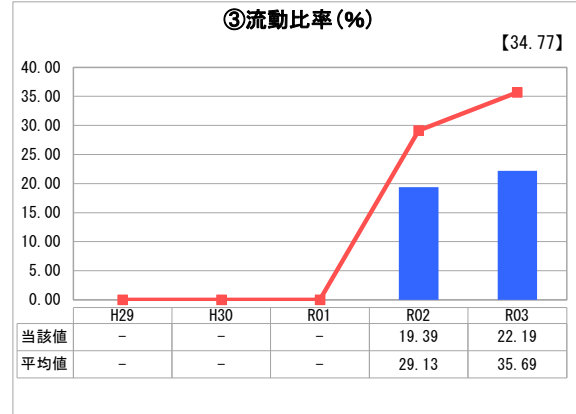
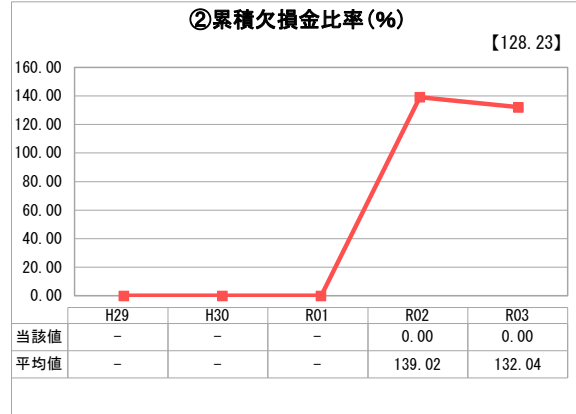
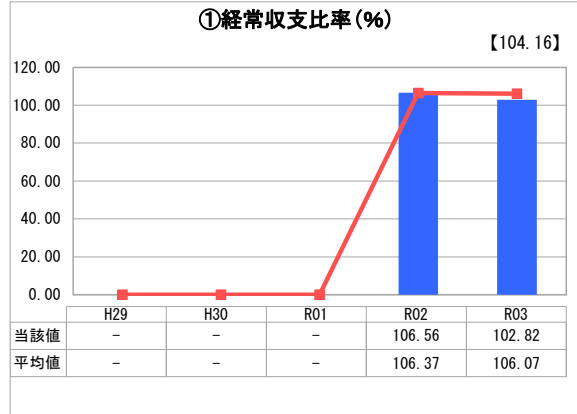
長野県 飯島町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	37.90	19.37	100.00	4,752

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
9,268	86.96	106.58
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,777	0.95	1,870.53

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

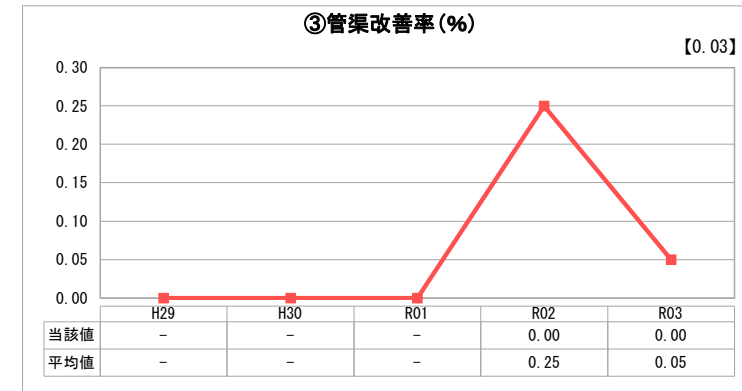
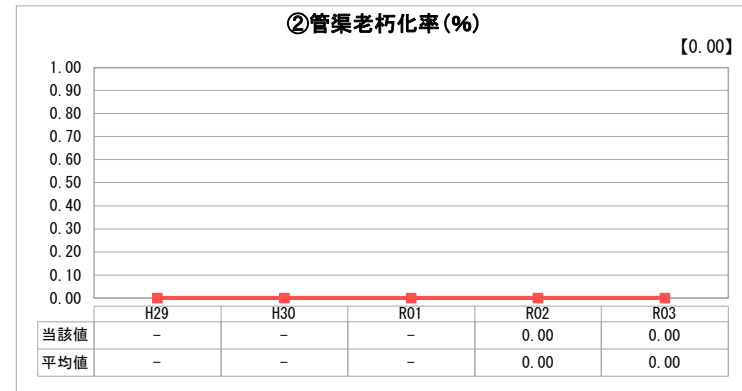
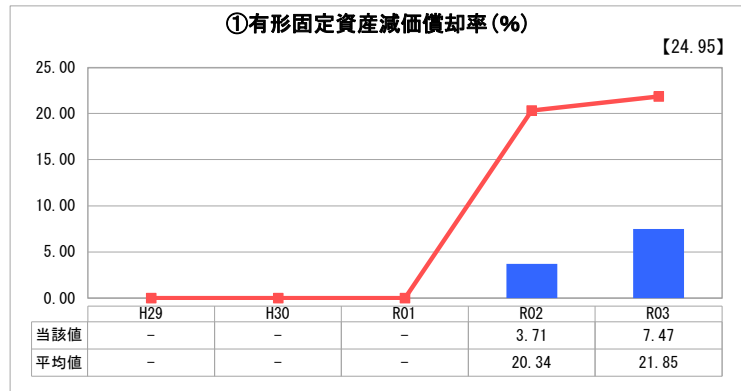
1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率については、前年度同様に経常損益は黒字となりましたが、一般会計繰入への依存度は非常に高い状況にあるため、使用料の改定の検討を行う必要があります。
 ②本年度の欠損金計上はありません。
 ③流動比率は100%を下回っており、類似団体よりも低い水準となっており、企業債償還金の返済が主な原因となっています。
 ④企業債残高対事業規模比率については、かなり高い水準となっておりますが、今後減少していく見込みです。
 ⑤経費回収率については、類似団体平均と比べ低い水準となっております。今後さらに人口減少に伴い使用料収入の減少が懸念される現状でありますので、汚水処理原価と合わせて、経費削減とともに経営改革への取り組みが必要になっていくと思われまます。
 ⑦施設利用率については、前年度から減少しましたが、不明水の影響により左右される結果となっております。
 ⑧水洗化率は類似団体より高い水準となっております。接続促進は継続的に行い、100%となるように努めます。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率については、類似団体と比較して、かなり低い水準となっておりますが、法適用から2年目となるため、減価償却累計額が低いことが要因です。
 ②管渠老朽化率は0%となっております。法定耐用年数を超過する管渠はありませんが、計画的に管渠の調査をしていく必要があります。
 ③管渠改善率については、法定耐用年数を超過する管渠がないため、布設替え工事は実施しておりません。

2. 老朽化の状況



全体総括

下水道事業経営については、一般会計繰入金に依存している状況が続いております。最適整備構想に基づき、老朽化した施設の機器等の更新が必要になり財源の確保が課題となっております。水洗化率の向上の必要がありますが、人口減少により大きな使用料収入は見込むことはできません。今後、使用料金の改定も見据えつつ、経営の合理化を図り、将来的に公共下水道とともに汚泥処理を共同で行うなど検討し、経費削減を行い、持続可能な事業運営に向けた検討を行ってまいります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。